インフルエンザ経過報告書(保護者等記入)

児童生徒氏名	生年月日	平成	年	月	日

年 組

症 状 出 現 日: 年 月 日(発症0日)

医療機関診断日: 年 月 日

医師からの注意事項 (学校へ伝えること)

季節性インフルエンザの出席停止期間は、学校保健安全法施行規則第19条第2項により、『発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日(幼児にあっては3日)を経過するまで』とされていますので、発症した日を0日として、そこから5日間(計6日間)は登校できません。また、平熱となった日を解熱0日目とし、平熱で過ごせる日を2日間経過する必要があります。

日数	月	日	午前測定時刻:体温				午後測定時刻:体温				
発症日 (0日目)	月	日	午前	時	分:	度	午後	時	分:	度	
1日目	月	目	午前	時	分:	度	午後	時	分:	度	
2 日 目	月	目	午前	時	分:	度	午後	時	分:	度	
3日目	月	日	午前	時	分:	度	午後	時	分:	度	
4 日目	月	日	午前	時	分:	度	午後	時	分:	度	
5日目	月	目	午前	時	分:	度	午後		分:	度	
6 日 目	月	目	午前	時	分:	度	午後	時	分:	度	
7日目	月	日	午前	時	分:	度	午後	時	分:	度	
8日目	月	日	午前	時	分:	度	午後	時	分:	度	
9 日 目	月	日	午前	時	分:	度	午後	時	分:	度	
10 日目	月	日	午前	時	分:	度	午後	時	分:	度	

保護者氏名:

5日目までは必ずお休みとなります ■

記載内容が同様であれば、様式は問いません。

インフルエンザ経過報告書(保護者等記入)

児童生徒氏名	焼津 〇〇	生年月日	平成	23年	○月	〇日
				1 年	E]	L 組

症 状 出 現 日: 令和 ○ 年 12 月 1 日(発症0日)

医療機関診断日:

令和 ○ 年 12 月 2 日

医師からの注意事項 (学校へ伝えること)

季節性インフルエンザの出席停止期間は、学校保健安全法施行規則第 19 条第 2 項により、『発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日(幼児にあっては 3 日)を経過するまで』とされていますので、発症した日を0日として、そこから5日間(計6日間)は登校できません。また、平熱となった日を解熱0日目とし、平熱で過ごせる日を2日間経過する必要があります。

体温は午前と午後の1日2回測定してください。

日数	月	日	午前測定時刻:体温				午後測定時刻:体温				
発症日(0日目)	12月	1日	午前	時	分:	度	午後	4時	00分:	38. 9	度
1日目	12月	2 目	午前	7時	15分:	39.6度	午後	6時	15分:	40.0	度
2 日目	12月	3 目	午前	7時	00分:	39.2度	午後	7時	00分:	38. 9	度
3 日目	12月	4 目	午前	6時	30分:	38.1度	午後	6時	45分:	37. 9	度
4 日目 🤇	12月	5 🗒	午前	7時	00分:	37.5度	午後	6時	00分:	36. 5	度
5 日目	₹2月	6 目	午前	6時	45分:	36.6度	午後	7時	15分:	36. 5	度
6 日目	12月	7 目	午前	7時	00分:	36.5度	午後	6時	30分:	36.6	度
7 日目	12月	8日	午前	6時	30分:	36.4度	午後	時	分:		度
8月月	月	, 日	午前	時	分 ;_	<u> </u>	<u>年後</u>		<u> </u>	±>/± →	産

このケースでは6日目(12月7日)までお休みです。 解熱した日に〇を記入 9月目 午前 時 分: 度 午後 分: 午後 10 日目 月 日 午前 時 分: 度 時 分: 度

登校再開日の朝、担任に提出してください。

お子様の体調が回復したことを 確認してから記入して下さい。

保護者氏名: 焼津 △△△